

令和4年8月29日 公表

公募型プロポーザルの選定結果

1. 実施年月日

令和4年8月28日（2次審査）

2. 件名

令和4年度 富谷市民図書館等複合施設整備基本設計業務委託

3. 候補者名

NASCA+はりゅうウッドスタジオ設計共同体

4. 参加者数

【第1次審査】 27者

【第2次審査】 5者

- ・（株）環境デザイン研究所
- ・（株）岡田新一設計事務所
- ・昭和／オープン・エー／ICE 設計共同体
- ・NASCA+はりゅうウッドスタジオ設計共同体
- ・（有）マル・アーキテクチャ東京事務所

（プレゼンテーション発表順）

5. 審査概要

（1） 選定方法

公募型プロポーザル方式を採用し、審査は1次審査及び2次審査の二段階方式で行いました。設計者の選定に当たっては、学識経験者、富谷市職員で構成する「富谷市民図書館等複合施設整備基本設計業務委託に係る公募型プロポーザル審査委員会」（以下、審査委員会という。）を設置し、審査委員会による評価により候補者を選定しました。

（2） 1次審査

27者から参加表明書及び技術提案書の提出があり、評価要領に基づき評価を行い、2次審査に進む5者を選定しました。

(3) 2次審査

1次審査で選定された5者から提出された業務実施方針と技術提案書についての公開プレゼンテーション及びヒアリングを実施したうえで、評価要領に基づき審査を行いました。

審査委員会において厳正かつ慎重な審議を行った結果、審査委員の評価において1位の占有率が最も高かった提案者を、契約候補者として選定しました。

(4) 審査講評

本プロポーザルは、限られた敷地と事業費の中で、3つの機能を持つ施設を整備するとともに、隣接する成田公民館との連携やZEBへの対応、成田地域における景観との調和など、複数の条件がある中、多くの事業者から意欲的な提案が寄せられました。1次審査では多くの優れた提案の中から、評価点合計の高い5者を選定しました。

2次審査でプレゼンテーションを行った5者については、いずれも施設の配置、空間及び機能の構成などについてよく考えられていると評価されました。

特に、候補者に選定された「NASCA+はりゅうウッドスタジオ設計共同体」については、「とみやコネクトリング」を中心とした優れた動線や建築構造に加え、専門的な知見に基づく優れた屋内遊戯施設の提案、「とみやの縁側」というコンセプトの魅力、プレゼンテーションでの柔軟な受け答えや東北の積雪地を拠点とする設計者が参画していることなどが高く評価されました。成田公民館とを繋ぐスロープについては、実際の運用や成田公民館との具体的な連携などについてはまだ検討が必要との指摘がありましたが、その他の点も含め、今後市の意向を十分に汲み取りながら、設計を進める中で再検討が可能だと判断され、候補者として選定いたしました。

最後に、本プロポーザルに参加いただいた各社におかれましては、貴重な時間を費やし真摯に努力頂いたことに、心から敬意を表するとともに感謝を申し上げます。

事務局・問い合わせ

富谷市教育部生涯学習課 図書館等複合施設開館準備室

〒981-3305 宮城県富谷市一ノ関驕合山6番地8

電話：022-358-3967

FAX：022-358-9159

E-mail：library@tomiya-city.miyagi.jp